

侵略戦争反対 ウクライナに平和を

ケア労働者をはじめ、すべての労働者の大幅賃上げを

第93回メーデー

働くももの団結で生活と権利を守り、 平和と民主主義、中立の日本をめざそう

5月1日、岡山県は岡山市石山公園、福山市は福山城北公園にて第93回メーデーが開催された。岡山県中央メーデーは200名（国労10名）、福山市地区メーデーは100名（国労6名）が参加した。
『働くももの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう』のメーデースローガンのもとで成功させた。



岡山県中央メーデーは、10時から開催され、主催者を代表して西崎実行委員長（県労会議議長）が「ロシアがウクライナ侵略して核をしようとしている。日本においても、核共有論がある。私たちは反動的な勢力を打ち破り、全国のメーデーと連帯して成功させていきたい。」と挨拶した。

来賓あいさつではすみより聡美さん（日本共産党）、そして、参加団体の労働組合・地域メーデーとの中継・民主団体・争議団体から、現在の状況、今後の行動についての訴えがありました。その後、メーデー宣言を採択し、石山公園から岡山駅前までデモ行進を行った。



福山地区統一メーデーは、藤江書記長（国労第三支部）の司会で進められ、主催者を代表して西谷事務局長（福山地区

参加団体からの訴えとして福山ユニオンたんぼの武藤委員長から、岡山市内で働いていたベトナム人技能実習生への2年にわたる暴行に対する損害賠償事件の報告がされ、本人は元気にしていると報告がされた。
医労連備後の里、福祉保育労たんぼ分会、全教職員組合福山からも闘いの報告がされた。
最後に、全世界の労働者と連帯し運動を前進させようとの「メーデー宣言」を全体で採択し集会を終えた。

労会議）が挨拶した。来賓として、広島県労連の中藤議長、広島県労協の池上議長から「ロシアによるウクライナ侵略を即時やめさせ、生活を取り戻すことが必要」などと、連帯の挨拶がされた。

地本労働学校

日時 2022年6月18日（土）
10時～
場所 岡山国際交流センター
内容 ジェンダーと労働者
講師 岡山合同法律事務所
則武透弁護士